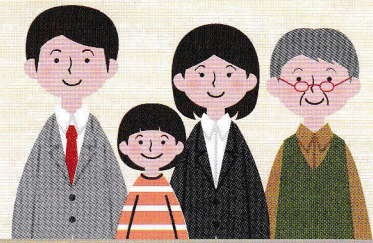


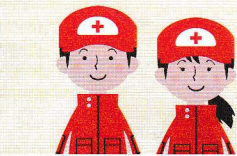
そうだったのか!!

赤十字活動資金の使い道

皆さまからのご寄付は、ここでご紹介する「災害救護活動」をはじめ、苦しむ人を救う様々な活動に大切にに使わせていただいています。



ありがとうございます!



平時の備え

災害時に迅速に対応するため、災害救護訓練、資機材の整備、ボランティア育成等を行っています。



災害救護訓練

被災地で迅速に医療救護活動を展開するため様々な災害を想定した訓練を実施。



ボランティア育成

災害時はもちろん、日頃から地域・学校で活躍するボランティアを育成します。



日頃やっていないことは、いざという時にできない。

皆さまからのご寄付 (赤十字活動資金)

1



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society
ご寄付が届きます

2



表と裏表、連携します!

少しでも体を休めていたたくために。



救援物資の配布



被災地での活動

4



救援物資の備蓄

災害時に必要となる物資を、様々な拠点に配備しています。



被災地へ出発



すばやく! 正確に!

■主な救援物資



緊急セット



安眠セット



毛布

災害発生

日本赤十字社が
総力をあげて対応



被災地で行う活動 1



医療救護

被災地の医療ニーズに合わせ、救護所の設置や巡回診療を行います。

被災地で行う活動 2



こころのケア

災害はこころにも大きな傷を残します。少しでもこころが休まるよう寄り添います。

被災地で行う活動 3



血液製剤の供給

全国の血液センターが連携し、災害時に必要な血液を安定的に供給します。

医療救護班や救援物資は、陸、海、空、様々な手段で被災地へ



準備完了!



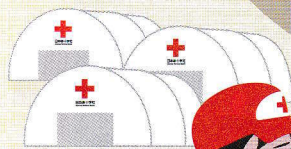
ボランティアと共に
必要な物資を準備

全国の赤十字が連携し、被災地に向けて職員を派遣する準備をします。



地域防災力の向上

地域の自助・共助の力を高めるため、いのちを守る知識と技術を伝えるセミナーを実施しています。



なんでも
おたすく
たい。

糸を繋いで
おたすく
たい!

5

未来へつなげる

過去の災害救護で培った経験を忘れずに、未来へつないでいきます。



きげん
はっけん!



こどもたちへの
防災教育

未来を担うこどもたちへ、自然災害の正しい知識と、自ら考え生き抜く力を。

赤十字活動資金に
あたたかいご協力
をお願いします

